

令和8年度 苫小牧市図書館協議会定例会

令和8年5月21日（木）午後2時

苫小牧市立中央図書館 2階講堂

【議事】

○ 議長

議題（1）令和7年度事業報告について、説明をお願いいたします。

<中央図書館長より資料に基づき説明>

○ 議長

ただいま説明がありました令和7年度事業報告について、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

○ 委員

事業予定一覧の掲示について、前回協議会での意見がすぐ反映され、対応が非常に早かったです。良い改善だと思います。

○ 委員

エアコン設置について、どこに設置したのですか。

○ 館長

職員休憩室兼授乳室エリア、1階お話コーナーの2ヶ所に設置いたしました。

○ 委員

エアコン整備は入館者増加の大きな要素になると思います。

また、北洋大学との連携事業について、参加者数が非常に少ない回があり、企画内容やテーマ設定に工夫が必要ではないでしょうか。せっかく大学と連携しているので、もう少し市民の興味を引く内容を検討した方がよいと思います。

○ 館長

今後の企画内容について検討してまいります。

- 議長  
続きまして、(2) 令和7年度中央図書館の評価と点検について、説明をお願いいたします。

<中央図書館長より資料に基づき説明>

- 議長  
ただいま説明がありました令和7年度中央図書館の評価と点検について、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

- 委員  
外国語版利用案内について、外国人利用者向け資料整備はどうなっているのでしょうか。大学に通っている外国人学生のほか、ベトナム人就学生も多いと聞いております。今後ニーズは高まるのではないのでしょうか。

- 館長  
英語・中国語・韓国語資料は整備しております。  
ベトナム語資料等については今後検討してまいります。

- 委員  
前年度評価結果の送付時期が1月末では遅いです。  
図書館協議会はPDCAサイクルの「Check」として明確に位置付けるべきですし、PDCAサイクルを回すなら、次年度予算編成に間に合う時期に評価を行うべきではないのでしょうか。

- 事務局  
過去も時期にばらつきがありましたが、前回は遅かったと感じております。  
今後は時期を定め、早期実施してまいりたいと考えております。

- 議長  
運営計画1の部分について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

- 委員  
レファレンス件数が大きく増加していますが、実態としてどうなっているのでしょうか。

○ 館長

増加の主な要因としては、図書館コンシェルジュの配置、ネット受付、郷土資料調査等の専門対応などにより増加しております。

○ 委員

図書館においてレファレンスは非常に重要な機能であるため、現体制で十分対応できているのか確認したいです。

○ 館長

読む本の相談から調査研究の手助けまで、レファレンスの内容はさまざまでございます。参考郷土資料室担当者が調査にあたるほか、他の調査機関の協力を要するケースもございます。即時解決とならない場合もありますが、いずれも適切に対応できていると認識しております。

○ 議長

続きまして、運営計画2の部分について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

○ 議長

特にないようですので、運営計画3の部分について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

○ 委員

児童一人あたりの貸出延べ冊数の達成率が低いことへの対策はありますか。

○ 館長

電子図書館との連携強化、学校活用促進を進めてまいります。

○ 議長

続きまして、運営計画4の部分について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

○ 委員

WEBアンケートサービスの活用について、準備中となっている理由は何でしょうか。

○ 館長

アンケートの内容はツールも含めて現在検討中でございます。令和8年度に向けて準備を進めております。

○ 委員

入館者数が減少傾向にあることについて、減少に対する分析が必要です。

市民のニーズを広くひろい、市民ニーズと図書館サービスが合致しているか分析が必要です。

○ 委員

エアコン整備について、学習スペースへの設置は非常に重要だと考えます。

図書館利用促進にもつながると思いますので、検討していただきたいです。

○ 委員

トイレや駐車場など、施設面の改善も利用者増加には必要ではないでしょうか。

○ 委員

昨年、利用者だけでなく、利用していない人も含めた市民全体へのアンケートを検討すべきと提案いたしました。その後どうなったのか確認したいです。

○ 事務局

昨年11月に「とまモニ」を利用してアンケートを実施しました。

○ 委員

「とまモニ」では弱い印象のため、他のツールも含めて検討していただきたいです。

○ 議長

それでは、他にないようですので、(3) 令和8年度事業計画について、説明をお願いいたします。

<中央図書館長より資料に基づき説明>

○ 議長

ただいま説明がありました令和8年度事業計画について、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

○ 委員

スポーツイベント等について、図書館事業としてどこまで適切でしょうか。

○ 館長

読書が苦手な層への入口づくりとして実施しております。

読み聞かせ等と組み合わせ、図書館利用につなげたいと考えております。

その他

○ 委員

図書館は市民の知る権利や課題解決支援を担う施設であり、司書配置は極めて重要です。司書率未達成について、市民が不利益を被ることはないでしょうか。

○ 館長

自社のサポート制度を活用している職員もおりますので、雇用も含め努力してまいります。

○ 事務局

司書数が減少しているわけではなく、近年の多様な雇用形態による職員数の増加により比率が下がって見えている場合もありますが、引き続き改善努力の指示を行ってまいります。

閉会（午後3時）

<出席者>

○委員

井村友美 会長  
原口祐子 副会長  
赤川明美 委員  
和泉雅子 委員  
西川祥一 委員  
山田幸雄 委員

○事務局

教育部 柴田部長  
生涯学習課 田中課長  
同 大垣主査  
同 大崎主事  
中央図書館 富田館長  
同 諏訪副館長

<欠席者>

○委員

坂木真吾 委員  
千葉恵 委員  
村本充 委員  
八島恵利子 委員